

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	25221104	研究期間	平成 25 年度～平成 29 年度
研究課題名	中心体に依存しない微小管による細胞構築の研究	研究代表者 (所属・職) (平成28年3月現在)	竹市 雅俊（理化学研究所・多細胞システム形成研究センター・チームリーダー）

【平成 28 年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○ A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>本研究は、微小管による組織構築や細胞機能の制御の新たな局面の解明を目指すもので、既に幾つかの重要な新規性の高い知見を得ており、研究は順調に進展している。</p> <p>具体的には、研究代表者が発見した微小管マイナス端に結合する CAMSAP3 (calmodulin regulated spectrin-associated protein3) が、上皮細胞の微小管配向パターン形成に必要であることや、神経軸索形成の制御に係わっていることなどを明らかにしており、その一部は論文で発表されている。さらに今後の研究計画でも、細胞周期に伴う微小管再編や、腎臓での CAMSAP3 の役割の解明を通じて、更なる独創的な発展が期待できる。</p> <p>今後は、学会発表などを通して研究の経過を含めた成果の発信をより積極的に行うことが望まれる。</p>	